

個人戦マツソギ 競技カテゴリー一覧

大カテゴリ	レベルカテゴリ	対象級段位	年齢・性別カテゴリ	必須プロテクター	試合時間
Kids キッズ (6-9歳)	区別なし	8級～有段	U8女子 (6-7歳)	フェイスガード+胴	1分30秒
			U8男子 (6-7歳)		
			U10女子 (8-9歳)		
			U10男子 (8-9歳)		
Children チルドレン (10-13歳)	II部	6級～有段	U12女子 (10-11歳)	フェイスガード+胴	2分 ※II部は1分30秒
			U12男子 (10-11歳)		
	I部	2級～有段	U12女子 (10-11歳)		
			U12男子 (10-11歳)		
	II部	6級～有段	U14女子 (12-13歳)		
			U14男子 (12-13歳)		
	I部	2級～有段	U14女子 (12-13歳)		
			U14男子 (12-13歳)		
Juniors ジュニア (14-15歳)	II部	6級～有段	U16女子 (14-15歳)	フェイスガード+胴	2分
			U16男子 (14-15歳)		
	I部	2級～有段	U16女子 (14-15歳)	フェイスガード ※2	
			U16男子 (14-15歳)		
Youths ユース (16-17歳)	II部	6級～有段	U18女子 (16-17歳)	フェイスガード+胴	
			U18男子 (16-17歳)		
	I部	2級～有段	U18女子 (16-17歳)	フェイスガード ※2	
			U18男子 (16-17歳)		
Adults アダルト (18-34歳)	II部	6級～有段	成年女子 (18-34歳)	フェイスガード+胴 ※3	2分
			成年男子 (18-34歳)		
	I部	有段 ※1	成年女子 (18-34歳)	ヘッドギア、マウスピース	
			成年男子 (18-34歳)		
Veterans ベテランシルバー (35-44歳)	II部	6級～有段	壮年女子 シルバー (35-44歳)	フェイスガード+胴 ※3	1分30秒
			壮年男子 シルバー (35-44歳)		
	I部	有段 ※1	壮年女子 シルバー (35-44歳)	ヘッドギア、マウスピース	
			壮年男子 シルバー (35-44歳)		
Veterans ベテランゴールド (45歳以上)	II部	6級～有段	壮年女子 ゴールド (45歳以上)	フェイスガード+胴 ※3	1分30秒
			壮年男子 ゴールド (45歳以上)		
	I部	有段 ※1	壮年女子 ゴールド (45歳以上)	ヘッドギア、マウスピース	
			壮年男子 ゴールド (45歳以上)		

※1 アダルト、ベテランの女子マツソギに関しては2級からI部の対象とする。

※2 国際大会またはそれに準じる形式の大会では、ジュニアおよびユースのI部についてもヘッドギア、マウスピース着用で行うことがある。(現時点では全日本大会においてユース部門のみ実施。選手、保護者、指導者、全員の理解のもと、選手を選考した上で行う。)

※3 アダルト、ベテランのII部において、有級の部と有段の部を分離する場合、女子有段はフェイスガードのみ着用、男子有段はヘッドギア、マウスピース着用での競技可とする。

開催に関する規定事項

試合時間について

- 年齢やレベルにより1ラウンドあたりの時間は異なる。
- 原則は2ラウンド制とし、インターバルは1分とする。
 - ※「1回戦～準決勝まで1ラウンド制」可
 - 「全試合1ラウンド制」は原則不可とする。
- 延長戦を行う場合は1分とする。

リーグ、トーナメントについて

- 試合経験を積ませるため、競技力向上のため、可能な範囲でリーグ方式を導入していくことが望ましい。
- 選手権においては原則としてトーナメントを採用する。

計量について

- 申請書には必ず身長と体重を記載する欄を設ける。
- 原則として、計量は当日、事前ともに場所を指定し、大会組織委員会が行う。
 - ※選手権大会を除き、事前計量に関しては、各道場での実施可(必ず指導者が実施し、動画等証拠となるデータを提出するなど正当性に責任を持つ。)
- 最終計量時、体重がオーバーしていた場合、試合に出場不可となる。
 - ※ルールを守っている選手を評価・優先する。各道場で指導すること。

審判員について

- 審判員資格取得者が大会審判員を務める。無資格者による審判は認められない。
- 審判員は服装を含め、審判委員会の定める規定に従う。
- 原則5人制とし、必ず統括を置く。
- 事前講習およびコートごとにフィードバック等を行い、審判技能の向上に努める。

規定の体重区分一覧表 (下記の体重区分の中でクラスを統合・分離すること)

カテゴリ	性別	体重区分
キッズ (U10/U8)	男女共通	-20kg、-25kg、-30kg、-35kg、-40kg、+40kg
	男女共通	-30kg、-35kg、-40kg、-45kg、-50kg、+50kg
チルドレン (U12)	男女共通	-35kg、-40kg、-45kg、-50kg、-55kg、-60kg、+60kg
	男女共通	-40kg、-45kg、-50kg、-55kg、-60kg、-65kg、+65kg
ジュニア (U16)	女子	-45kg、-50kg、-55kg、-60kg、-65kg、-70kg、+70kg
	男子	-40kg、-46kg、-52kg、-58kg、-64kg、-70kg、+70kg
ユース (U18)	女子	-45kg、-51kg、-57kg、-63kg、-69kg、-75kg、+75kg
	男子	-47kg、-52kg、-57kg、-62kg、-67kg、-72kg、-77kg、+77kg
アダルト (成年)	女子	-52kg、-58kg、-64kg、-71kg、-78kg、-85kg、-92kg、+92kg
	男子	-47kg、-52kg、-57kg、-62kg、-67kg、-72kg、-77kg、+77kg
ベテラン (壮年) シルバー	女子	-52kg、-58kg、-64kg、-71kg、-78kg、-85kg、-92kg、+92kg
	男子	-47kg、-52kg、-57kg、-62kg、-67kg、-72kg、-77kg、+77kg
ベテラン (壮年) ゴールド	女子	-54kg、-61kg、-68kg、-75kg、+75kg
	男子	-64kg、-73kg、-80kg、-90kg、+90kg

体重区分と階級の統合について

- 原則として、各部門2名以上で成立可とする。(棄権のリスクも考慮すると4名以上が望ましい)
 - ※公式大会では原則4名以上で成立
- エントリーが1名のみ場合は、原則として上の階級と統合される。
 - ※体重差等を考慮(安全を優先)し、各大会組織委員会が階級の統合、振り分け可。
- 統合、振り分けは規定の体重区分(下表に記載ある階級)に従う。
- 事前に階級の統合をした上での選手募集可。
- 統合、振り分けの結果は各大会事務局より各道場長に通知する。
 - ※選手のため、エントリー締切後1週間以内に通知する。
- 原則として、レベル、年齢、性別のカテゴリでは統合しない。
 - ※チルドレン、ジュニアまでは大会組織委員会が安全に留意した上で任意にレベル統合可。
 - ※やむを得ずレベルや年齢を統合して行う必要がある場合は、主旨を説明し、全員(選手本人、指導者、主催者、競技委員)の承認を得た上で統合すること。その際、競技時間やラウンド数、必須プロテクター等は危険や不備がないよう十分に協議すること。(競技委員会に要確認)
- II部では、有級の部と有段の部の統合・分離は任意とする。
 - ※統合する場合、予め同意の上で統合し、組み合わせに無理がないか協議すること。
 - ※分離する場合、アダルト、ベテランの有段男子はヘッドギアとマウスピース着用での競技可。
 - ※分離する場合、アダルト、ベテランの有段女子はボディプロテクターなし、フェイスガードのみ着用。

注意事項 (未成年の選手の減量)

- 未成年の選手は申請前に、余裕のある体重を把握しておくように促す。
 - ※道場責任者または指導員が道場で計量することを推奨。失格を未然に防ぐ努力をする。
- 未成年の選手は成長期等を考慮し、減量は禁止する。(余裕のある階級にエントリーすること)